

進路だより

第4号

茨城県立取手松陽高等学校 進路指導部

「まだやれることはある」&「もうやるべきことがある」

今年も残りわずかとなり、もうすぐ新年を迎えます。3年生はいよいよ受験本番、冬休みが明けるとすぐにセンター試験です。今年の冬休みはなんと19連休。1・2年生も使い方次第で大きく成長できる期間です。誘惑も多い時期ですが、規則正しい生活を心がけてしっかり体調を管理し、計画的に学習に取り組んでください。

3年生へ 試験当日まで学力は伸びる！ 今こそ夢を実現するとき！

(1) 試験までの戦略を立てよう

15日の進路講話でもあったように、センター試験・個別試験までにやるべき事を逆算して、「どの科目の」「どの分野を」「どれだけ」「どうやって」伸ばすのかを具体的に考え、実行しましょう。また、新しいことに手を出すより、今まで取り組んだ問題集・参考書や模試を見直していくことを優先しましょう。あわせて過去問の研究も計画的にこなしていきましょう。

(2) 規則正しい生活と体調管理 冬休み中に朝型の生活を確立しましょう。

(3) 志望校の最終決定！ 保護者と十分に話し合おう

条件が許す限り第一志望にこだわりたいものです。安全校・実力相応校も計画に入れた上で、これらを準備運動にして本命に挑戦しましょう。頑張った人にはD判定でもチャンスあり！

(4) 必要書類は早めに準備しよう

願書の取り寄せ・記入や調査書の発行依頼、写真の用意などは締切直前では間に合いません。あわてることのないよう、入試要項や配布資料を何度も読んで確認しておきましょう。

(5) 試験場の下見をしておこう 所要時間や道順を確認しておく、当日安心です。

(6) 不安があれば相談しよう

受験生は今が最後のふんばりどころです。(全国的にはここからが受験シーズンです。)くじけそうなときは必ず先生に相談してください。

2年生へ いよいよ3年0学期。もう君たちが受験生。(今のままでいいのか?)

1年生へ 文理選択で再出発。初心忘れるべからず。(今年の今頃を思い出そう!)

【だらけるな冬休み】

(1) 学習習慣を振り返ろう

進路実現のために学力は必要です。毎日一定の学習時間を確保するには、決まった時間に机に向かい学習を始める習慣を身につけることが大切です。部活動やバイトで忙しいという人もいるでしょうが、それを言い訳にせず、帰宅から就寝までの時間や休日の使い方を見直しましょう。

(2) 冬休みの課題とこれまでの復習に取り組もう

冬休みの課題は確実に(できれば年内に)終わらしましょう。そして、この機会に毎日の学習について振り返り、定期考査や模試の結果も見ながら、自分が何に取り組むべきか具体的に考えてみましょう。また、多くのことに手をつけるのではなく、ひとつかふたつのことに集中して取り組むことも大切です。1年生は来年のコースの主力教科、2年生は受験科目を念頭に弱点の克服や実力アップのために何をすべきか、各科目ごとの目標を具体的に考えましょう。

(3) 新年の目標を考えよう

「入学時の自分」と「今の自分」を比較し、希望する「将来の自分」になるためにはどう動けばよいのか。そのために今後の目標となる学習時間(平日・休日)と生活面・学習面(教科別)の目標を具体的に作りましょう。

「今の自分」のまま何もせず「行けるところ」に行けばいいという考えでは道は開けません。